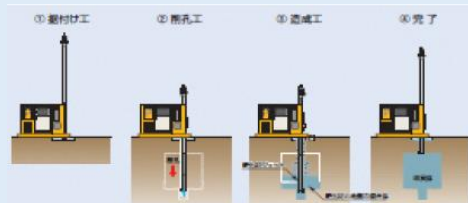


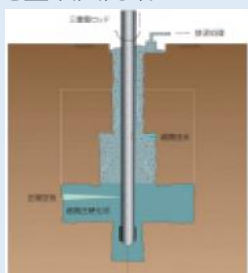
地盤改良工

液状化対策として軟弱地盤を改良材で強固にします。

地盤改良イメージ



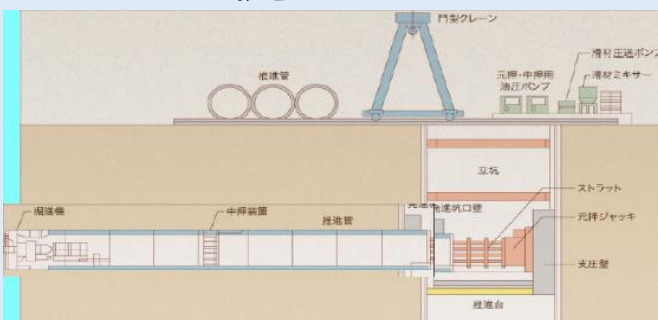
地盤改良先端イメージ



躯体工（推進工）

円柱型の推進機（掘削機械）を使用し、円形のコンクリート空間を作り2個の点検ピットの間に洞道を作ります。

推進工イメージ



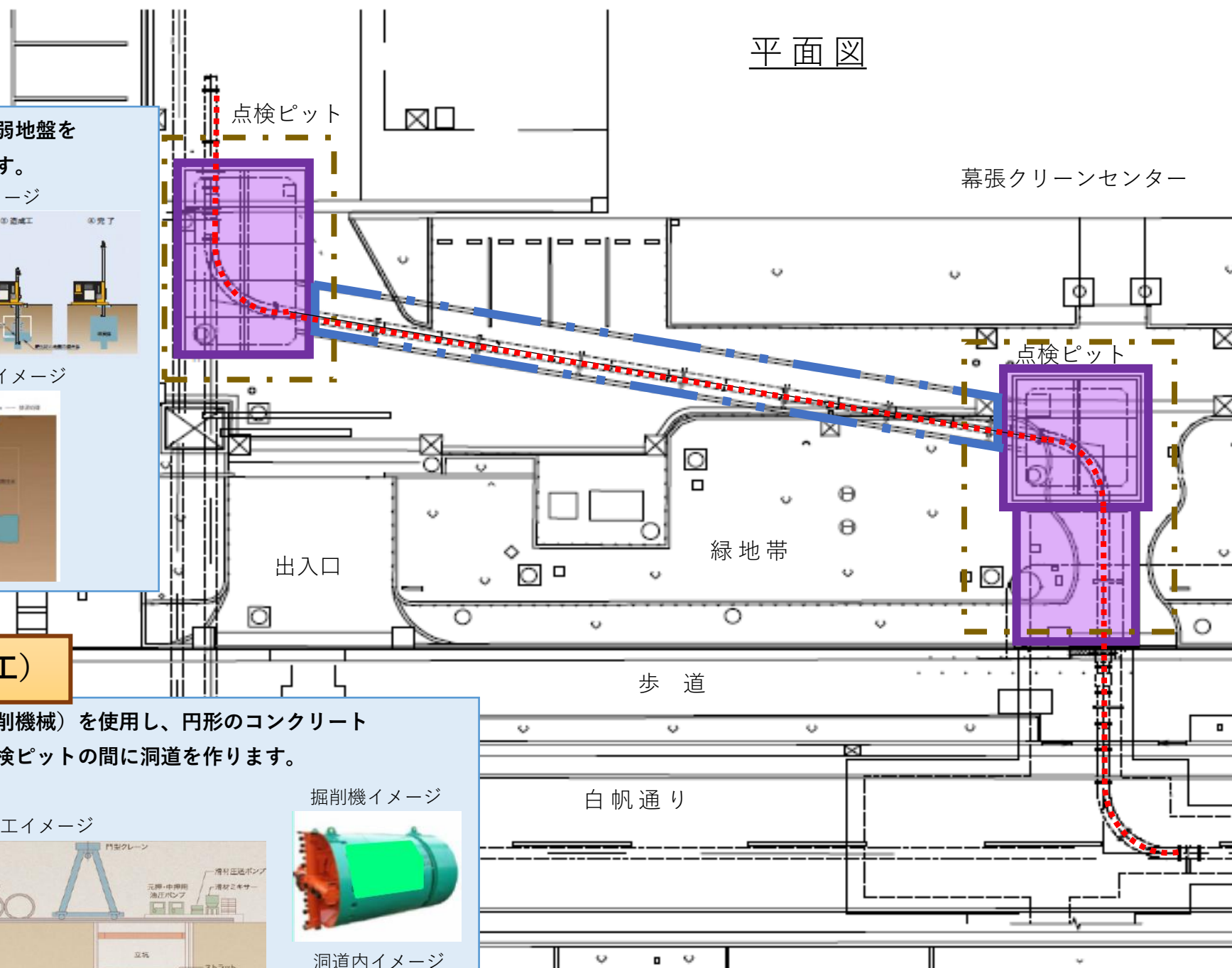
掘削機イメージ



洞道内イメージ



平面図



施工凡例

- 土留工
- 点検ピット
- 躯体部（推進部）
- 新設配管部

土留工

約9～16mの鋼矢板を機械にて圧入します。

親杭となるH形鋼は6.5～16mをオーガーで先行削孔し打ち込み、ピット作業スペースを作ります。

鋼矢板圧入イメージ



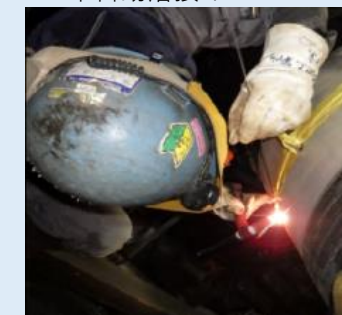
親杭打設イメージ



配管工

洞道完成後、鋼管径50cmの鋼管を洞道内設置し溶接で管を接続配管します。

半自動溶接イメージ



自動溶接イメージ



立面図

